

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成20年6月26日(2008.6.26)

【公開番号】特開2006-3349(P2006-3349A)

【公開日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【年通号数】公開・登録公報2006-001

【出願番号】特願2005-145455(P2005-145455)

【国際特許分類】

G 01 N 35/02 (2006.01)

G 01 N 33/53 (2006.01)

G 01 N 37/00 (2006.01)

C 12 M 1/00 (2006.01)

C 12 N 15/09 (2006.01)

【F I】

G 01 N 35/02 E

G 01 N 33/53 M

G 01 N 37/00 1 0 2

C 12 M 1/00 A

C 12 N 15/00 F

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月14日(2008.5.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表裏を貫通する複数の孔部の各々に、プローブが固定された構造を有するDNAマイクロアレイの洗浄処理を行う装置であって、

前記DNAマイクロアレイを収容する容器と、

収容された前記DNAマイクロアレイの表裏の一方の側に配置される、前記容器に洗浄液を注入するための洗浄液注入用ノズルと、

収容された前記DNAマイクロアレイの表裏の他方の側に配置される、前記容器から前記洗浄液を排出するための洗浄液吸引用ノズルと、

を含むDNAマイクロアレイ処理装置。

【請求項2】

前記DNAマイクロアレイを収容する容器が、前記DNAマイクロアレイを垂直方向に収容するものである請求項1記載の処理装置。

【請求項3】

表裏を貫通する複数の孔部の各々に、プローブが固定された構造を有するDNAマイクロアレイの洗浄処理を行う方法であって、

前記DNAマイクロアレイを容器に収容する工程と、

前記DNAマイクロアレイの表裏の一方の側に配置された洗浄液注入用ノズルで前記容器に洗浄液を注入しつつ、前記DNAマイクロアレイの表裏の他方の側に配置された洗浄液吸引用ノズルで前記容器から前記洗浄液を排出する工程と、

を含むDNAマイクロアレイ処理方法。